

# 行 雲

第 129 号 平成 23 年 2 月 1 日

雑言 一宵一話 その三十八

藤本敬八郎

備忘録から 6

“湯はなかなかのもの”と評判の天然ラジウム温泉は、神戸市垂水区の太山寺の隣にあることから、太山寺の『なでしこの湯』と呼ばれて親しまれてきた。

昨年秋の好季を閉館して施設のリニューアルにふみだした。建物の基本構造を動かすことはしなかったのに、どの部分をどれ程増改築するのか、と誰もが期待していた。

再開！12月1日グランドオープン。

再開後の利用者に増改築後の印象を尋ねてみた。

A氏：一言で答えるなら、良くなったという気分はしない。と手厳しい。

B氏：浴室が明るくなった感じと、滑り止め床タイルになったこと。また、蛇口が新機種に替えられ使いやすくなった。と好評。

C氏：脱衣室にロッカーが増設された分、狭苦しくなった。ロッカーも小さく古いままだ。これは昭和期の銭湯の名残を感じる。廊下のカーペットを新しく張替え、浴室の照明も心もち明るくなった気がする。功罪相いなかばか！

3者の意見が拮抗する結果は、あくまで当方が個人的意見として聞きおぼやんだもので、公的な裏付けはない。

なでしこ瓦版によると『アンケートで最も希望の多い露天風呂を造りま

した』と、増改築の目玉企画であったことを強調している。客は露天風呂をそれぞれに想像したのであろう、が私も青い空の下、岩石を組んだ浴槽に源泉を引き込んだ、風雅な風景を思いめぐらせていたのだが……。しかし、『露店風呂の新設は、既存の浴槽をセパレートする新工法を採った』と云い、低予算で工事期間短縮ならこれもやむをえまい。

温泉の再開を待ち望んでいた顧客は、和洋両大浴槽が狭くなっていたことには驚き落胆した。大浴槽をセパレートした分で露天風呂を作ったアイデアは、私の幼い頃の不幸な記憶をよびおこさせてしまった。

戦前の昭和時代、庶民の子どもは母親にもらった小遣い1銭玉を握って一文銭駄菓子屋にはしったものだ。紙芝居は黄金バットの熱弁に酔い、アメ細工の特技にみとれたが、その中でも焼き芋の屋台を曳いたオッチャンの、あの日の言動は私には忘れ難い。

年上のガキ大将は「オッチャンまけといてな」と云って小さな切り端芋のオマケを勝ち取ってご機嫌であった。落語の『時そば』の熊さんではないが、私も恐るおそる意を決して、「オッチャンまけとってな」と言った。オッチャンはガキ大将にしてやっただと同じように、大きな包丁を矢張り斜めに切り入れた。焼き芋は三日月型の小さなオマケになっていたが、それは私の1銭の芋から切り取った三日月であるのは、幼い私にも見てわかる。「それはオマケではない！」とは云えず、ガキ大将との差別を訴える勇氣もなかった。

負け犬のように黙って受けとる私の姿を小さな仲間は見ている。悔しさと、やるせなさを嘔み殺して引き下がる自分が何とも情けなく、一笑にふしてしまいそうなこの『事件』を私は、誰にも話せなかった。人一倍自尊心の強いこどもであったのだろうか。オッチャンの心ない仕打ちが、こども心に敗北感をかさねあわせてしまうことになる。

人間の記憶を司る脳のメカニズムは、外部からの強い衝撃が、ある時は視覚を通して、また、聴覚や臭覚、触覚までも強烈で異常であればあるほど脳の記憶装置に深く入り込み、年を重ねても忘れ去ることはない、脳科学者はいう。小さな柔らかい私の脳細胞は、このようなおとなの異常な心ない行為にあえなく進入を許してしまった。

既存の大浴槽を一部切りわけて作ったこの露天風呂の姿は、わたしの幼年期の衝撃的な焼き芋オマケ事件とあいまって苦い思い出を呼びおこしてしまった。私の古い古い備忘録……から。



さて、今回の増改築の目玉にした話題の個所を、私なりに若干案内させていただきます。

敷地内からの湧水『掘削自噴型』は、全国で12%しかないと云われる（パンフ）珍しいもので、純天然湧出の冷泉（24℃）の効果で『源泉かけ流し浴槽』と『ナノミスト・サウナ』は、いずれも多くの成分を湧水に溶かして体に良いと知れば、私にはありがたい。

さらに、露天風呂を囲むアルミサッシの広いガラス窓が開閉式ジャバラ仕様の仕切り壁になって、季節の外気を体いっぱい満喫できる開放型ベランダ設計は、小規模ながら特に夏季、うれしいポイントになるであろう。

リニューアルの設計は、それなりにむつかしいものだ。古い良い個所を残しながら、新しい所をどう融合させるか、設計者の感性が問われる。不自然な繋ぎでは木に竹を接ぐことになってしまうが、アルミサッシ等を効果的に使い、うまくまとめたものだ。

なにはともあれ、入浴料金据え置きとあれば、八方まーるく治まり、まずは目出度きは早春の湯。

## 不思議の国・阿波徳島 その6

亀井 實

前号まで：①かごめかごめの童謡の謎解きとして「剣山」について②京都祇園さんの祭神……ユダヤの神③伊勢神宮をベラ・コチェフスカ女史が参拝④神輿とアーク⑤～⑫古代ユダヤと伊勢神宮・天皇家の類似⑬～⑱古代ユダヤと神社仏閣との類似の数々

## 2 天皇家の出自（出身地）は阿波である

この説は江戸時代の阿波藩の学者の間で言われてきたことで、明治維新前までに何十冊と本が書かれている。

幕末から明治末期までの人で阿波出身の国学者であった小杉という学者は阿波の国徴古雑抄（ちょうこざつしょう）という分厚い貴重な史料集を編集したが、（阿波の歴史にこれ以上深入りしたら、私の命がなくなる）とあって、阿波から東京に帰っていったという、また阿波のことについて研究した多くの人は阿波の国を（もつ国）とっている。

また明治 38 年ごろ旧徳島中学の校長を勤めた岡本監輔という人は名神序抄という本の中で（あんずるに、神代の高天原というところは、けだし阿波の国を指して言う）と書いています。

また、ある研究家はある神社の古記録に（阿波の里に国王卑弥呼座す）の記事をみて、耶馬台国の研究に入ったと言われる。

さて、その根拠とは

- ① 吉野川をさかのぼれば、貞光町あたりに、天孫降臨の地といわれる、3里四方の聖地がある。ここはいんべ神社（忌部）のある所である。忌部氏は上古より天皇家の祭祀を取り仕切ってきた部族である。ずっと昔より、聖地と言われ、天皇家の出身地と言われている。古い文書では源頼朝が政権をとったとき、麻植氏（おえ）よりのこの聖地安堵の要請に答え、源頼朝はこの聖地を（昔より朝廷の聖地として、重要視してきた歴史あるところを、なんで私が自由にできようか、として、その場所を安堵した）文書が残っている。吉野川の対岸は紀ノ川で、その上流は吉野川、そして天皇家の聖地 吉野山がある、丁度、この聖地と吉野山とが対称点となっている。現在の徳島県から香川県に行くと大坂があり、奈良街道がある、その奈良街道の果てに難波津があるのである。このように、阿波の地名の多くを近畿に持ってきたのではとされている。また、言語学的には、関西弁が徳島へ来た形跡がなく、

逆に関西に影響を及ぼしたのではないとも言われている。

- ② 耶馬台国が剣山の山頂を中心に四国一円に広がっていたのではないか、との説がある。

ただし、これは、現在九州説、畿内説が定着しているので歯牙にもかけられないが、もともと考古学というものは、非常に学説とか、派閥に支配されていると言われる、もうすこし考古学と文献などをバランスよく、検討すべきではないか。古代の日本は、今言われているよりはるかに進んでいたのではないか？ 1世紀に書かれた漢書（かんじょ）に孔子のエピソードとして、孔子は道が行われないことを悼み、渡海して東夷の九夷（日本）に住むことを欲したと書かれ、それはもっともなことだ、なぜなら楽浪海中に礼節を知る倭人がいるからだと言われ、倭人の紹介をしている、すなわち、朝鮮半島の沖の海中に倭人がおり、分かれて百余国をなし、歳時のたびに貢献してくるといって続く、後の文献でも倭の使節は皆、大夫（たいふ）と自称したと書かれている、大夫とは周の官職制度の職制称号の1つである。

このことから当時、日本では周のような封建国家で、幕藩体制のようなものになっていたのではないか？ さらに1世紀に記された思想書：論衡（ろんこう）には紀元前11世紀の周朝2代目・成王の時に倭人が暢草（幻覚を伴う薬草）を貢したと記されている。

外交記事における（貢）とは国レベルの貢献交渉のあったことを指す。

孔子の時代から日本に行って住みたいと言ったという文献をもっと重大視すべきではないか。

小生も邪馬台国に関する本をいくつか読んだが、邪馬台国は方位と距離だけで特定しているといってもよく、魏志倭人伝に書かれている百十数項目にわたる邪馬台国の特徴を完全に無視している、都合の悪いところは、間違っただけで記載しているのだからカットしているから、信用できない。

魏志倭人伝には、邪馬台国は倭国を参門するに海中州島の上に絶在

し、あるいは絶えあるいは連なり、周旋5千余里なり、とあり、また、すべての国がみな、海に面し、と書かれ、その地には牛馬虎豹羊、じゃく（カササギ）なしと書かれている。他の文献では海中州島の山の上となっている（大宰府天満宮に所蔵されている国宝の翰苑）。

周旋5千余里は今の距離に直すと約400km(短里:73~87m)、丁度四国の大きさである。

奈良県や、九州には馬や牛の骨が出てきている。これで失格である。特に奈良県は全く、海に面していない（翰苑）。（これだけでも失格）九州説、大和説、その他の説も完璧なもの無し、いろいろあって興味が尽きない、それもまた良いのでは。

- ③ 阿波は昔、委の国、伊の国、夷の国などと呼ばれていた、古い文献に（府中はいにしえの夷の都なり）との記録もある。

西暦57年ごろ、中国、漢の国に朝献して、金印をもらっているが、これには、漢の委の国王（委奴国王）と彫られている。決して、倭となっていない、これが、阿波の国ではなかったか???

しかし委奴国王、いと：伊都国王との説もあるが、奴（の）が省略されていることから委国（委の国）がやはり有力か？また日本の中国や、朝鮮の書物に、・・・日本もと伊の国、委の国 またの名は倭国となっている。すなわち、委の国から倭国に変わったことになる。また国王のことを、阿波の君（アハキミ）と称していた

—つづく—



## 篆刻



### 吹毛常磨

吹毛、常に磨す。

[ 出典：「大燈遺偈」 ]

上を向いた刃に、鳥の羽がふわっと落ちてくると、その羽がスパッと切れてしまう。それほど切れ味の鋭い剣のことを「吹毛剣」という。ところが、その鋭利な剣も、手入れしなければ切れなくなってしまう。私たちの精神もまた、常に磨かなければ曇ってしまう。それをいつも磨いて、常に研ぎ澄まされた状態にしておかなければならない。

内木場八夫

## 桜が丘句会

勝負事夜に食い込む三日の子  
「売家」と大きく塀に寝正月  
買初や鏡に笑みを返しては  
風花す七福神のほほえみに  
たちのぼる堆肥の湯気の淑気かな

岡野多江子

雲水の百の大根干しにけり  
枯れ木道狐の嫁入り通り過ぐ  
箒目の記るき社の大晦日  
足跡の残る砂場の霜柱  
掃き寄せし落ち葉吹かれて走りけり

神原 甫

行平で母に似せたる粥を炊く  
山茶花の垣根の向うにひと二人  
初詣あまたの背なより祝詞聞き  
夕映えにうぶ毛光りて白木蓮  
音もなく山茶花こぼれし日暮れ道

八木 静子

木枯らしやつまの里訪う亡妻つま連れて  
おいぼれの一汁一菜年かわる  
小春日や部屋に燦燦陽光ひかり満つ  
なにもかも捨てゝゆきたし歳の暮れ  
こごえけり洗濯物干す指の先

久保 成行

枯れ葉マークの車に頼る年の暮  
武骨なる裸木の傷の癒えし痕  
青空を傾けて舞う鳶かな

小林多加子



元旦や十年先のこと思う  
松飾る舳先寄せ合う船溜り

床の間や寒波抱いて大晦日  
剪定や拓ひらけて小鳥留まらず  
押しきたる寒かんいすわりて頭上晴る  
松風しょうふうを幽かそけく聞いて躡にじり口  
初漁と筆おおらかに鯛に添え

富士 敬

子は去んで大の字となる老二人  
初灯し老いにし姉の屋敷神  
天上のちちははも初御空なり  
蠟涙や揺れずにおわす初ともし  
お節料理八十路は高級既製品

津田 貞子

## 川 柳

大嗟峨 仁

『立ち上がれ』気勢の人がまず坐り  
中国に寄り添い果実山わけす  
初詣次なる稼ぎえべっさん  
立て烏帽子あみだに被るアルバイト  
百円の音たしかめて柏手し  
あきカンに小沢菜つめる初仕事

- \* あきカンは菅首相を揶揄して巷に生まれた新語  
小沢菜は野沢菜をもじった

## 如 月 会

津田 貞子

夕凍ゆうしみの糸月胸にきしむ門閉じてしばしを又眺めたり  
湯気の立つパンプキンポタージュ銀の匙太宰の斜陽ひとひら掬う  
竹に降りし雪の軋きしみの胸にくる父六十五回忌娘として思う  
パサついたカステラ口にこをくれし卒寿の人を愛かなしみにけり  
椎茸と高野をもどし巻寿司の手順を計る女という性さが

久保 成行

駆けつけた無事だった孫 十六年 道それぞれをいま孫たちは  
「成人の日の孫娘に」  
若者には希望がある  
年寄りには思い出がある  
希望は人生をひっぱり  
思い出は人生を癒します  
つらい悲しい思い出も  
楽しく嬉しかった思い出も  
思い出を持てたこと自体を感謝しましょう  
有難う と  
そんな気持で人々と接しましょう

＊

ないしょだが朝からお神酒いまさらに人生八十もうえゝやないか  
岸洋子シャンソンを聞く過ぎ去りし想いかき寄す恋しき調べ  
人生の区切りも近し万全に年の区切りと老いの覚悟を

よしおかひろこ

酒気無けど趣深き新年会老女彼此かれこれ語り色濃し  
老いの日に共に在ること感謝なり友あることも優れど劣らず  
指打ちつまなこ落として語る友思い重ねてしずまりて聞く

こけし頬膝擦り語り泣かぬひと鋭き痛み黙もだしきく  
かにかくに明るく生きむその日迄常套句のごと語るに倦うみたり

小林多加子

筆まめな友の手紙は間を置かず話の続きを繋いで届く  
遠からず近寄り過ぎずこの一年交わしし文の一束となる  
掃除機をかけつつうたう夫の歌音のまにまに軍歌なるらし  
世の中の風に当たりて半年の無口な孫と爺の盃  
先立つが勝ちと互いに言いながらえべっさんにて鯛焼を買う

## あれこれを（オジンの） 4

久保 成行

### § 1 大統領演説

26 日オバマ大統領一般教書演説のサワリの部分を抜粋したNHKテレビを視た。先に行なわれた菅首相の施政方針演説は、顔も上げず原稿棒読みの施政方針説明だったので、思わず、これこそが『エンゼツ』だ！われながら大いに納得した。

大統領は念（おもい）を語りかけ、アメリカを再び世界一へと、国民を鼓舞せんとするパワーが伝わり、日本人ながら深く感銘をうけた。同時に役者の違いがこうも違うのか！イヤになるほど痛感した。

大統領は原稿などには目もくれず顔をあげたまま、聴者である上下両院議員に対立を超え、協力を呼びかけ、聴者は折り目正しく反応し、野次などはない。拍手それも起立しての拍手がさいさい起こった。終ってからは総立ちの拍手。大統領は関係者と握手、ヒラリー国務長官とはしっかり抱擁し彼女の頬にキス。彼女の瞳も心なしかうるんでいたようだった。



菅総理大臣には求むべくもないが、説得力は指導者に求められる資質の一つである。オバマ大統領はそれを充分以上に備えている。米国の国際競

争力が低下している現状を、かつて、ソ連の人口衛星打ち上げに負けたスマートフォン時代になぞらえ、アメリカは乗り越えソ連を凌駕した活力をふたたび取り戻すため、団結を呼びかけ、Win the future (未来を勝ち取る)。力強く語りかけた。これが日本の総理大臣にはできない。しかしアメリカはできる。これこそがアメリカの秘められたパワーだ。

\*一般教書演説：米大統領が年頭に上下両院に対し、国の現状について見解を述べ、今後一年間の内政、外交上の課題を報告する演説。予算教書、経済報告と合わせた3大教書のなかで最も重要とされる。

## § 2 与謝野馨経済財政担当相

樋口一葉は和歌の歌学を学んだ最後の時代の人であった。鉄幹が和歌と決別して晶子とともに『短歌』を世に問うたのである。馨は鉄幹、晶子の孫だ。

竹下政権で自民党商工部会長。橋本政権では官房副長官。小泉政権では自民党政調会長、経済財政相。安倍政権では官房長官。福田、麻生両政権でも経済財政相を歴任してきた。その秘密を、一権力の主が誰であろうと、党派の枠を超え、権力のために権力が望む政策を合理的、効率的に仕上げる職人として一貫してきた— (毎日新聞)

衆院代表質問で自民党谷垣総裁は「与謝野氏か民主党政権かのいずれかが変節した」と問うた。石原幹事長、みんなの党の渡辺代表なんぞは変節となじり、さらに、石原は『門責決議』を口にしたが、総裁ともなればもっと大きく問い、胸襟を開き語りかけるべきだった。

例えば、「今は袂を分かち合っているが、与謝野氏はわが党の経済財政エキスパートとしてご活躍され、今はかつての反対党に身をおき、また再び難問に対処なさらんとしている。まさに火中の栗を拾わんとする行為だ。その与謝野氏に私はエールを贈りたい」と、冒頭質問でぶち上げればそれこそ、谷垣株は一挙にあがるのに。人情の機微がわかったらんし、かつ人間が、器量がちいさい。だから首相期待度ではビリだ。国民もよくみている。

菅もタイシタことはないが、谷垣に答えて、「わたしは与謝野氏を三顧の

礼をもって迎えた」と、その言や壮。ここは財政再建のための大一番。与謝野を支えつくせ。そうすることによって菅政権の今後も開かれる。



西部開拓時代に西部の情報を東部のボストン、ニューヨークの一攫千金を狙う連中に売り込む商売をはじめたのが「格付け会社」なるもので、その情報はいささかうさん臭い。リーマンショックに端を発した不動産バブルを見抜けなかった。サブプライムを組み込んだ不動産債権を過大に評価しバブルの片棒を担いだ。それに自国の評価はあまいなど。

そんな格付け会社のスタンダード・アンド・プアーズは日本国債の格付けをひとつ下げた。(表参照)

なにも一喜一憂することではないが、しかし痛いところを衝いている。現政権の「債務問題に対する一貫した戦略がかけている」つまり、日本の経済財政問題にたいする解決力の無さである。

財政再建には与野党の協力が絶対必要だ。谷垣もケツの穴のこまいことを言わず大いに協力すべきである。

### § 3 小沢ガールズ

昔は妾めかけ今は愛人と呼ぶ。呼び名は変われどそういう女性をもつ、囲うともいうが、花柳界華やかなりし頃は男の甲斐性、勲章とはやされ、ステータスとして認知されていた。菅の師匠であった故神近市子（売春禁止法設立功労者）が世にあらわれてから、ステータスにも翳りがあらわれ、今はむしろ非社会的と指弾されるようになった。

週刊誌に青木愛代議員（東京 12 区）は小沢のご寵愛 No 1 ガールズとされるのに、こともあろうに、同じ小沢の政策秘書と不倫の不倫をデカデカ書かれたのはみなさまご既承。

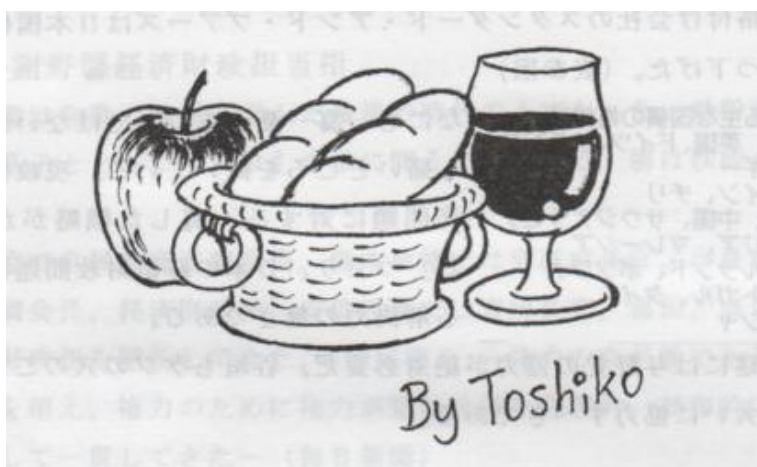
日本は大人の国。指導者のへそから下のできごとは風評としてとりあわないことになっているようだが、小沢先生のお蔭で国会の赤い絨毯の上を歩かせていただいている小沢ガールズはこの問題をどう考えるのか？

小沢の奥さん 和子夫人は鳩山、菅のおかあちゃんのようにマスコミに派手に出てこない。それでいて福田組（建設・東証一部上場）の長女、上智大卒英語堪能。絵に描いたような令夫人である。同じ女性としてこんな令夫人に、惻隠の情を小沢ガールズはいだかないのか？

「お前のようなマラ癖（女癖ともいう）の悪い男から、出どころの判らんゼニをもらい、応援してもらったのが恥ずかしい。」

ぐらいの啖呵をきってみろ。次期選挙は当選まちがいなし。

谷亮子さん 貴女はどうする？



## 余 白

宮崎県はふんだりけったり、口蹄疫がなんとか治まったと思ったら鶏インフル。それに追い討ちをかけるように新燃岳の大噴火。火山灰が降りそそぎ鹿児島県もご同様に大被害。

雪景色なんて粹がってる場合じゃないぜ！福井県のめちゃくちゃな積雪。しみじみ瀬戸内の温暖な風土の有り難さが身にしみてわかる。

被害にあっている方々に心よりお見舞いもうしあげます

＊

本誌（無料）はジョイフル煙草店に常置しております。検索では「桜が丘自治会ホームページ」または「ネットメディアこうべ」でご覧になれます。ご利用ください。

お問い合わせ：発行者・久保成行 ☎ (078)994-5209